



◆火入れ地

- **a** または ● **c** …MHU2024年の火入れ予定地。春、夏、どちらをあてるかは検討中。2023年火入れ地の大豆等栽培と、ナラ・カシ等のポット苗定植（体験メニュー）と同時に。先駆木類の保全もあわせて。
- **b** …島根大学里山管理研究会 2024年春火入れ予定地。● **e** は2023年6/4、島根大学里山管理研究会火入れ地。
- **d** …MHU,2025~2026年火入れ予定。伐開と準備を進める。

◆消し炭づくり予定地

- **1** ● **2** …2024年2月～翌年2月のところで。

◆自然体験と観察～もりとはたけとうしのがっこう

どんぐり拾いや実生株の移植は全域で適宜。定植地は①を中心に。体験全般は①②と尾根筋ルートを中心に、状況みながらブラウンスイス牧地にて。また、★Aでの火を使った料理、食事など。

詳細別紙

- ①は火入れ後の遷移を牛が持続的に入れるバランスを地形・地質・植生をみながら誘導。
- ②は試験的に多種多様な樹林帯 & 自然観察・体験地として整備。